

EMS 環境活動報告

第17期 第4回目
【2017年9月～2017年11月】

環境方針

1. 組織の概要
2. 3ヶ月運用期間の目標とその実績
3. 環境活動計画と取組結果の評価
4. 代表者による全体評価と見直しの結果
5. 2017年度以降の目標と取組内容
6. 環境関連法規等の遵守状況確認・評価、違反・訴訟等の有無

株式会社エム・ビー・アイ

発行日 : 2017年12月28日

環 境 方 針

<基本方針>

- 1) 環境への取組みを経営の最重要課題の一つに位置付け、環境活動を推進する。
- 2) 環境内部監査の実施や環境マネジメントシステムのレビューにより、環境経営の継続的な改善を図る。
- 3) 事業活動における目標を設定して、環境活動を推進する。
- 4) 環境に関する法規制及び組織が受け入れに同意した顧客要求等を遵守すると共に自主管理基準を遵守し、環境保全に努める。

<行動指針>

基本を具現化するために、環境マネジメントシステムを構築し、継続的な環境負荷の低減に取り組みます。

環境への取組みとして、特に次の事項に取り組みます。

- ・電気使用量の削減
- ・廃棄物の分別、削減、リサイクル
- ・グリーン購入推進
- ・環境マインドを持つ社員の育成

環境に関する法律・規則・協定を遵守します。

環境マネジメントシステムの内容を全社員に周知徹底し、環境保全に対する意識の向上に努めます。

環境基本方針及び行動指針並びに環境活動結果は、ホームページで一般に公開します。

2011年12月1日
株式会社エム・ビー・アイ
代表取締役 井上 清

1. 組織の概要

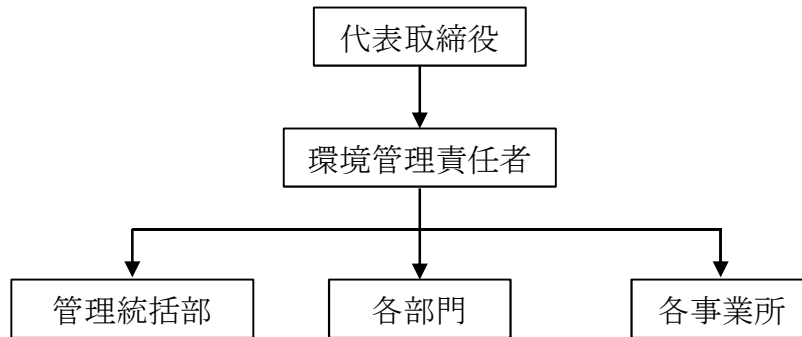
- ① 会社名 : 株式会社 エム・ビー・アイ
② 代表者 : 代表取締役 井上 清
③ 設立 : 2001年4月20日
④ 資本金 : 4,000万円
⑤ 事業内容 : データセンター等に関わるファシリティの設計、施工及び請負
ネットワークシステム (Voiceを含む) の設計、構築及び保守管理
⑥ 本社所在地 : 東京都中央区日本橋浜町2-62-6
TEL 03-5643-5271 FAX 03-3666-0540
⑦ 審査対象事業所
・本社 : 東京都中央区日本橋浜町2-62-6 13~14階
・関西事業所 : 大阪市西区西本町1-9-13
・九州事業所 : 福岡市博多区博多駅前3-27-25
・中部事業所 : 名古屋市千種区今池5-2-6
⑧ 事業場の規模 :
総延面積 816.65 m² (247.59 坪) / 従業員数 59名 (2017.12.1)
(a) 登録範囲 本社及び各事業所

売上	単位	2014年度 (14期)	2015年度 (15期)	2016年度 (16期)	2017年度 (17期)
売上高	百万円	2, 6 6 1	2, 9 1 3	2, 5 4 4	(計算中)
従業員数	名	6 1	5 8	5 9	5 9
床面積	m ²	7 6 4. 2 9	7 6 4. 2 9	7 6 4. 2 9	7 6 4. 2 9

⑨ 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先

(代表者)	代表取締役	井上	清
(環境管理責任者)	プロジェクト推進部長	田中正	秋 (TEL 03-5643-5271)
(事務局)	管理統括部	廣瀬	芳則 (TEL 03-5643-5271)

⑩ 環境経営システムの運用組織



⑪ 対象範囲

- ・対象事業所は東京、関西、九州、中部の各事業所とする

2. 3ヶ月運用期間の目標とその実績

項目		基準	目標	実績	達成状況
1. CO2排出量削減	期間	2016年9月～2016年11月	基準期間の1%減	2017年9月～2017年11月 (目標に対しての増減)	×
	電気使用量 (kWh)	25,973 kWh	25,713 kWh	30,102 kWh (17.1%増)	
	CO2排出量 (Kg-CO2)	13,032 Kg	12,668 Kg	14,821 Kg (17.0%増)	
2. 用紙の削減	期間	2016年9月～2016年11月	基準期間の1%減	2017年9月～2017年11月 (目標に対しての増減)	○
	用紙量 (Kg)	296.8 Kg	293.8 Kg	254.4 Kg (13.4%減)	
3. 廃棄物排出量削減	期間	2016年9月～2016年11月	基準期間の1%減	2017年9月～2017年11月 (目標に対しての増減)	○
	廃棄物量 (Kg)	112.3 Kg	111.2 Kg	88.4 Kg (20.5%減)	
4. グリーン購入推進	期間	2015年12月～2016年11月	基準期間の1%増	2017年9月～2017年11月 (目標に対しての増減)	×
	購入割合 (%)	37.7 %	38.1 %	29.6 % (未達成)	
5. 環境マインドを持つ社員の養成	—	—	外部セミナー等の参加	—	—

* 達成状況の凡例 (○：目標達成 ×：目標未達成 △：調査継続中)

【注記】

- * 1. について : CO2 排出係数は、公表されている各対象地域の電力会社のCO2 排出係数を適用しています。
- * 1. について : 電気使用量および CO2 排出量は、本社及び各事業所の合計値です。
- * ガソリンは使用していないため、目標設定しておりません。
- * 化学物質は使用していないため、目標設定しておりません。
- * 水の使用は僅かであり、かつテナントとしては数量把握困難なため、目標設定しておりません。
- * 現場作業はお客様先での作業となり電気・水道は貸与につきカウント出来ません。

《 2017年度の電気使用量について》

3ヶ月の運用期間（2017年9月～2017年11月）は、関西事業所を除いて増加し、全社合計では19.1%の増加となった。

第2Q 総合	基準 2016年9月～2016年11月	目標 (基準期間の1%減)	実績 2017年9月～2017年11月
電気使用量 (kWh)	25,973 kWh	25,713 kWh	30,102 kWh
率 (%)	—	1.0%減	17.1%増

内訳

	基準 2016年9月～2016年11月	目標 (基準期間の1%減)	実績 2017年9月～2017年11月
■ 本社			
電気使用量 (kWh)	22,956 kWh	22,726 kWh	27,069 kWh
率 (%)	—	1%減	19.1%増
■ 九州事業所			
電気使用量 (kWh)	1,165 kWh	1,153 kWh	1,161 kWh
率 (%)	—	1%減	0.7%増
■ 関西事業所			
電気使用量 (kWh)	1,182 kWh	1,170 kWh	1,032 kWh
率 (%)	—	1%減	13.8%減
■ 中部事業所			
電気使用量 (kWh)	670 kWh	663 kWh	840 kWh
率 (%)	—	1%減	26.6%増

3. 環境活動計画と取組結果の評価



環境活動計画 (1/2)	取組結果の評価 (2017年9月 ～ 2017年11月)	問題・今後の方向等
<p>1. CO2 排出量削減 (電気)</p> <p>①使用していない部屋の消灯</p> <p>②冷暖房温度の適正化</p> <p>③残業時間の削減</p> <p>④会議等における意識付け</p>	<p>○</p> <p>○</p> <p>△</p> <p>△</p>	<p>・会議室などの消灯は実施されている。</p> <p>・窓の開閉や運転のON, OFF、風量調節などによる温度調整を実施している。</p> <p>・全体の傾向として、残業時間は減少傾向にあるが、エコ活動の取り組みとしての意識付けは不足。</p> <p>・毎月1回の担当者会議を実施している。</p>
<p>2. 購入用紙の削減</p> <p>①会議資料の映像化</p> <p>②ミスコピーの削減</p> <p>③不要書類の出力廃止</p> <p>④会議等における意識付け</p>	<p>○</p> <p>△</p> <p>×</p> <p>△</p>	<p>・ペーパーレスに努めている。</p> <p>・実績把握していないが、出力確認機能付きの複合機に更新したため、ミスコピー削減が期待できる。</p> <p>・実績把握していない。</p> <p>・毎月1回の担当者会議を実施している。</p>

環境活動計画 (2/2)	取組結果の評価 (2017年6月 ～ 2017年8月)	問題・今後の方向等
<p>3. 廃棄物排出量削減</p> <p>①社内自販機の利用促進</p> <p>②会議等における意識付け</p> <p>③文書リサイクルサービス導入</p>	<p>△</p> <p>△</p> <p>○</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・社内自販機のみならず、外部からの持ちこみも多い。社内自販機購入の空き容器は、社内自販機の回収BOXに廃棄するよう徹底する。 ・毎月1回の担当者会議を実施している。 ・サービスの導入によりシュレッダーくずの軽減につながっている。
<p>4. グリーン購入推進</p> <p>①注文時エコ商品のチェック</p> <p>②会議等における意識付け</p>	<p>○</p> <p>△</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・エコ商品のチェックを継続実施。 ・毎月1回の担当者会議を実施している。

* 評価の凡例 (○：良好 △：不十分 ×：未実施)

4. 代表者による全体評価と見直しの結果

マネジメントレビュー議事録

1. 実施日時： 2017年 12月 28日	
2. 検討・決定事項〔管理責任者記入〕 田中 正秋 	
検討事項	検討内容・決定事項
①内・外部監査の結果	なし
②顧客からのフィードバック (顧客ニーズ、クレーム状況等)	なし
③活動計画の実施状況及び結果報告書の適合性	第4Qの結果報告を受け関係者で協議を行い、更に目標に向け全員で目標達成に努力することを申し合わせた
④予防処置及び是正処置の状況	特段処置なし
⑤前回迄のマネジメント・レビューの結果に対するフォローアップ	フォローアップなし
⑥環境マネジメントシステムに影響を及ぼす可能性のある変更	5月より本社の廃棄物排出(回収)方法が変更となり、コピー用紙以外の排出量の計測ができなくなった。このため、3Q以降の本社の排出実績は、コピー用紙のみを対象としている。
⑦改善のための提案	文書リサイクルサービスの導入により、シュレッダーくず(コピー用紙の排出)の低減につながっている。
⑧環境方針・行動指針及び環境活動目標の適切性	適切性の変更なし
⑨環境マネジメントシステムの文書の適切性	適切性の変更なし
3. 経営者総評	
①環境マネジメントシステム及び活動計画実施状況の有効性の改善 掲げた目標に努力することが必要と認識合わせを行った	
②顧客要求事項及び法令等への適合状況に必要なシステムの改善 特になし	
③資源の必要性 特になし	
日付：2017/12/28 記名・押印または署名： 井上 清 	

5. 2017年度以降の目標と取組内容

環境目標	短期目標	中長期目標	
	<2017年度(17期)> 2016年12月～2017年11月	<2018年度(18期)> 2017年12月～2018年11月	<2019年度(19期)> 2018年12月～2019年11月
1. CO2 排出量削減 上段：電気使用量 (kWh)	【2016年度累計 △1%】 102,616 kWh	【2016年度累計 △2%】 101,580 kWh	【2016年度累計 △3%】 100,543 kWh
下段：CO2 排出量 (kg-CO2)	50,561 kg-CO2	51,005 kg-CO2	50,485 kg-CO2
2. 用紙使用量削減 用紙使用量(kg)	【2016年度累計 △1%】 1,070.4 kg	【2016年度累計 △2%】 1,059.6 kg	【2016年度累計 △3%】 1,048.8 kg
3. 廃棄物排出量削減 廃棄物排出量(kg)	【2016年度累計 △1%】 1,436.0 kg	【2016年度累計 △2%】 1,421.5 kg	【2016年度累計 △3%】 1,407.0 kg
4. グリーン購入推進 グリーン用品／購入総数(%)	【2016年度累計 1%up】 38.1 %	【2016年度累計 2%up】 38.5 %	【2016年度累計 3%up】 38.8 %
5. 環境マインドを持つ 社員の養成	・外部セミナー参加	・外部セミナー参加	・外部セミナー参加

6. 環境関連法規等の遵守状況確認・評価、違反・訴訟等の有無

当社に適用される主な環境関連法規と遵守状況は下記のとおりです。
関係当局よりの違反等の指摘・訴訟は過去3年間ありません。

	法律・条例・その他 名称	適用事項	遵守評価	違反・訴訟等の有無
1	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	産業廃棄物の適正処理 産業廃棄物収集運搬処分業者との契約 マニフェストの管理	遵守	なし
2	東京都廃棄物条例	産業廃棄物を生じる場合は、産業廃棄物 管理責任者を選任	遵守	なし
3	中央区廃棄物の発生抑制、再利用による 減量及び適正処理に関する条例	事業系一般廃棄物の適正処理 事業系一般廃棄物の減量推進	遵守	なし
4	資源の有効な利用の促進に関する法律 (リサイクル法)	製品の長期間使用を促進 再生資源化・再生部品化の促進	遵守	なし
5	特定家庭用機器再商品化法 (家電リサイクル法)	特定家庭用機器廃棄物の排出抑制 特定家庭用機器廃棄物の適正排出	遵守	なし